

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	保育内容研究				
担当者氏名	荘司 泰弘				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択	開講年次・開講期	3年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 専門基礎-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

隔週で実施する附属幼稚園での授業支援訪問をもとに、こどもの活動を支援する5つの窓口、「環境」、「人間関係」、「健康」、「言葉」、「表現」の実践体験を分析し、各保育内容領域の応用技術や視点を身につける。

単にこどもを指導するのではなく、こどもの視点や文化から一緒に活動することで、指導が援助に変わることを学んできた。「援助から支援」へ「保育から療育」へと止揚する。

《授業の到達目標》

こどもの活動をなるべく客観的にエピソード記録にできる。

《テキスト》

参考文献文献はデータベース (<http://www.froebel.ne.jp>) からダウンロードする。

《参考図書》

幼保連携型認定こども園教育・保育要領（平成29年3月公示 文部科学省）

《成績評価の方法》

保育参加 40%
エピソード記録の分析 40%
試験 20%

《授業時間外学習》

ルソーの「エミール」、ペスタロッチーの「隠者の夕暮れ」、フレーベルの「人間教育」を実際に読んでいただきます。

《備考（教員経験の有無）》

附属幼稚園に隔週7回保育参加するため10名程度に希望者を絞らせてください。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション	付属園でのエピソード記録の取り方とポータルサイトへの提出方法を説明する。
2	保育参加 ①	こどもたちの活動をエピソード記録する。
3	記録分析 ①	保育活動を分析し、自分の対応を考察する。
4	保育参加 ②	こどもたちの活動をエピソード記録する。
5	記録分析 ②	保育活動を分析し、自分の対応を考察する。
6	保育参加 ③	こどもたちの活動をエピソード記録する。
7	記録分析 ③	保育活動を分析し、自分の対応を考察する。
8	保育参加 ④	こどもたちの活動をエピソード記録する。
9	記録分析 ④	保育活動を分析し、自分の対応を考察する。
10	保育参加 ⑤	こどもたちの活動をエピソード記録する。
11	記録分析 ⑤	保育活動を分析し、自分の対応を考察する。
12	保育参加 ⑥	こどもたちの活動をエピソード記録する。
13	記録分析 ⑥	保育活動を分析し、自分の対応を考察する。
14	保育参加 ⑦	こどもたちの活動をエピソード記録する。
15	記録分析 ⑦	保育活動を分析し、自分の対応を考察する。 こどもの療育に関する試験を課す。